

藤森照信展 ―自然を生かした建築と路上観察

2017年9月29日(金)～12月3日(日)

独創的な発想と使用素材で注目の藤森建築の魅力

1946年生まれの藤森照信は、高校卒業まで長野県茅野市で過ごし、東北大学、東京大学大学院に進学しました。近代建築史・都市史研究の第一人者として多くの業績を残したのち、44歳で神長官守矢史料館(長野県茅野市、1991年)を設計し、建築家としてデビューします。以後、約25年のあいだに40余の独創的な建築作品を創り続けてきました。

屋根にタンポポやニラが植えられた住宅、自然木を柱にした鳥の巣箱のような茶室など、藤森照信の作品は、建築の通念を軽やかに超えた新しさと、遠い過去を想起させる懐かしさを併せ持つ、きわめて独創的な建築として知られています。

建築のみならず、「路上観察」や「建築探偵団」など、初期からの活動資料も展示。様々な角度から藤森照信を紹介

本展では、建築と自然との関係を取り戻すべく藤森が取り組んできた「自然素材を現代建築にどう生かすか」「植物をどう建築に取り込むか」というテーマから、代表的な建築をスケッチ、模型や写真で紹介するとともに、これまで手がけた建築の屋根・壁・左官等の素材見本、家具、茶室などを展示し、建築家・藤森照信の仕事を紹介します。

開催概要

【会期】	2017年9月29日(金)～12月3日(日)
【開館時間】	10:00-17:00 ※入場は16:30まで
【休館日】	月曜日(10月9日を除く)、10月10日(火)
【観覧料】	一般1,030(820)円、大学生720(620)円、 高校生・65歳以上510(410)円 ※()内は前売りおよび30人以上の団体料金 ※中学生以下無料 ※11月3日(文化の日)は全館無料
【主催】	広島市現代美術館、中国新聞社
【特別協賛】	たねや
【協賛】	一般財団法人たじみ・笠原タイル館、秋村田津夫
【協力】	永青文庫、エルメス財団、株式会社ジェネラルハードウェア、公益財団法人 上田流和風堂、神勝寺、多治見市モザイクタイルミュージアム、茅野市美術館、筑波大学貝島研究室、細川事務所、ラムネ温泉館、路上観察学会、同文社
【後援】	広島県、広島市教育委員会、広島エフエム放送、尾道エフエム放送
【企画協力】	水戸芸術館現代美術ギャラリー

藤森照信(ふじもり・てるのぶ)



建築家、建築史家。1946(昭和21)年長野県生まれ。東北大学建築学科卒業後、東京大学大学院博士課程修了。東京大学生産技術研究所教授、工学院大学教授を経て、現在は、東京大学名誉教授、工学院大学特任教授、江戸東京博物館館長。専門分野は建築史、45歳より設計を始め今に至る。近作に、《多治見市モザイクタイルミュージアム》、《草屋根》、《銅屋根》(近江八幡市、たねや総合販売場・本社屋)、史料館・美術館・住宅・茶室など建築作品多数。近著に、『磯崎新と藤森照信の茶室建築談義』六耀社、『藤森先生茶室指南』彰国社など、建築史、建築探偵、建築設計活動関係著書多数。



《多治見市モザイクタイルミュージアム》
撮影：増田彰久



《草屋根》
ラ コリーナ近江八幡
© Nacása & Partners Inc.



《神長官守矢史料館》
撮影：増田彰久



《高過庵》
撮影：増田彰久

展覧会をもっと楽しむための関連プログラム

①プレ・ワークショップ

藤森先生と一緒に展示作品の一部、「炭つけ壁」「タイルすだれ」を作ります。

日時／9月18日(月・祝) 9:00～17:00

講師／藤森照信

会場／当館内

対象／小学生以上(小学生は要保護者同伴)

定員／30名程度

※要事前申込(申込方法等は右下記載のとおり)

②藤森照信 講演会「自然を生かした建築」

藤森照信氏がこれまでに手がけた建築について語ります。

日時／9月30日(土) 14:00～16:00

会場／当館地下1階ミュージアムスタジオ

定員／150名

※当日10時より受付にて整理券配布、要展覧会チケット(半券可)

③《せん茶》でお茶会

藤森建築の新作茶室《せん茶》でお茶会を開催します。

日時／10月8日(日)、

10月22日(日)

各日 13:30～/15:00～

亭主／上田宗篁

(茶道 上田宗箇流 家元 若宗匠)

福間宗伸

(茶道 上田宗箇流 師範代)

定員／各席5名、参加費／500円(別途、要展覧会チケット)

※要事前申込(申込方法等は右記のとおり)



《せん茶》

④スペシャル対談 藤森照信×アトリエ・ワン

建築家であるとともに、フィールドワークに基づくユニークな活動により、優れた観察者としても知られる両者が、「見る」そして「つくる」対象としての都市や建築について語ります。

日時／11月25日(土) 14:00～16:00

登壇者／藤森照信、塚本由晴・貝島桃代(アトリエ・ワン)

会場／当館地下1階ミュージアムスタジオ

定員／150名

※当日10時より受付にて整理券配布、要展覧会チケット(半券可)

⑤学芸員によるギャラリー・トーク

日時／10月1日(日)、11月26日(日)

14:00～15:00

※事前申込不要、要展覧会チケット

【①③の申込方法】

当館ウェブサイト上の応募フォームでご応募ください。

※申込締切：①8月29日(火)、③9月20日(水)

※申込多数の場合は抽選し、①9月5日(火)頃、③9月27日(水)頃までに当選者の方のみにご連絡します。

【同時開催】

●特別展 第10回ヒロシマ賞受賞記念 モナ・ハトゥム展

2017年7月29日(土)～10月15日(日)

●コレクション展 2017-III

コレクション・ハイライト+特集「町の名前をひとつ」

2017年10月28日(土)～2018年2月4日(日)

●ゲンビどこでも企画公募 2017展

2017年10月28日(土)～11月19日(日)

【次回開催】

●特別展 交わるいと

2017年12月22日(金)～2018年3月4日(日)

広島市現代美術館(学芸担当:角、松岡 広報担当:後藤、鈴木)

〒732-0815 広島県広島市南区比治山公園 1-1

TEL/ 082-264-1121(代表 ※公表用) FAX/ 082-264-1198

E-MAIL/ hcmca@hcmca.cf.city.hiroshima.jp

